

順心広尾学園同窓会会報

けやき

〈発行〉

順心広尾学園同窓会

〒106-0047

東京都港区南麻布5-1-14

広尾学園中学校・高等学校内

〈印刷〉

株式会社 サラト



ご挨拶

順心広尾学園同窓会 会長 桑原卓己

順心広尾学園同窓会の会員の皆様におかれましては、ますますのご健勝にてご活躍のことと存じます。また、日頃より本会の活動についてご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

コロナ禍の影響が軽微となり、学園はコロナ禍以前の体制へ戻りつつあります。

同窓会としましても学園と同様に変化に対して柔軟に対応しつつ、100年以上も続く良き伝統を絶やさずに歴史を永く繋げていくためにも状況をしっかりと見極め、母校の更なる発展に尽力してまいります。

なお同窓会では、毎年6月に同窓会総会・懇談会を開催しております。

皆様お誘い合わせの上、ぜひお越しください。最後となりますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

令和7年度同窓会総会・懇親会のご案内

本年は同窓会総会・懇親会を以下の通り開催いたしますので、ご案内いたします。

本年も、全卒業年度の会員の皆様に **無料** でご招待いたします。

奮ってご参加下さいませ。

総会・懇親会：6月21日（土）14時00分～15時30分まで

場 所：カフェレストラン

参 加 費：無料



Teacher's Interview

保健体育科 志賀和敏先生

Q1 本学園に勤務されるようになった経緯をお聞かせ下さい。

私は1994年4月に広尾学園の前身である順心女子学園の体育科専任教諭として着任しました。勤務して今年で32年目になります。

着任以前の8年間は公立中学校に勤務し、勤務校にも恵まれた関係もあって8年連続で陸上競技の全国大会（全日中）に出場しました。また順心女子学園では1994年の3月に陸上部の顧問だった三嶋成爾先生が退職し、順心英語ビジネス専門学校の教頭に着任するにあたり、陸上を指導できる教員を探していたタイミングで私の経験を中学時代の顧問に推薦していただき着任に繋がりました。

当時、順心女子学園では「バレーボール」「陸上競技」「女子サッカー」の3競技で東京都、神奈川県の強豪チーム、強豪校（バレーボールでは小学校と中学校、陸上とサッカーは中学校）を招待して順心カップを開催していました。奇しくもこの順心陸上競技大会で役員をしていた一人に私の中学時代の顧問の先生が含まれており私を推薦して頂いたというのが着任の経緯となります。



6月の修学旅行「北海道」の芝桜

Q2 学園に勤務されるにあたっての印象に残った行事や学校生活などをお聞かせ下さい。

記憶に残る行事はスキー教室と臨海教室（水泳実習）です。今ではどちらのイベントも学校行事から外れています。また分割修学旅行（行き先選択）も印象に残っています。

スキー教室は年に2回、高校1年生の体育の単位として3学期に実施していたものと、希望者がスキー検定の取得を目指して実施していたものがありました。体育として行っていたスキー教室は戸狩温泉スキー場で1クラスが1棟の民泊となり、宿舎内でクラスの交流を深め合唱の練習なども行っていました。お昼休みの時間に各宿舎で行っていたお餅つきは人気がありました。単位として行っていた為インフルエンザ等で参加出来なかった生徒には、春のスキー教室に参加して単位を認定していました。春スキー教室は山形蔵王で行っていました。着任以来毎年引率していましたが雪の少ない年でも安定して実習を行うことが出来るスキー場で、樹氷を間近で見ながら滑る経験は醍醐味がありました。スキー検定を受けることを目的としていたので午後の講習後にフリー滑走の時間を設け、生徒同士で教え合う姿や自由に滑る楽しさを味わう時間となっていました。最終日に検定バッチを受け取る姿は印象に残っています。

臨海学校は毎年中学1年生を下田にある弓ヶ浜で実習していました。在勤2年目よりこのイベントの中心となってほぼ毎年引率していました。1学期の終わりに日赤看護大学の室内プールをお借りして、事前に調査した泳力を元に泳力別に班分けしてAグループは遠泳の練習。Bグループは泳力を伸ばす練習。Cグループはビート板を使って水に慣れる練習などを半日かけて行いました。



春スキー教室、先生たちでウェアを揃えました。



乗馬体験（修学旅行、北海道にて）

臨海教室には現役の筑波大学の水球部の学生10名が同行してくれました。水球部の学生は海に入れば足が付かない場所でも腰まで水上に浮かして泳ぐことが出来、その泳力に感心すると共に、この学生たちの力を借りて60分もの遠泳を成功させることができました。遠泳後はバディーで浜に上がってきて、一人ずつ氷砂糖を口に入れてもらいますが、作文の中でこの氷砂糖が美味しかったと書く生徒が多かったことを憶えています。

修学旅行は沖縄と北海道を生徒が選択して同時期に学年が分割して修学旅行を行うものでした。出発日、出発時間がほぼ同じで羽田空港に集まり、2つの集団に分かれて出発しました。私は北海道グループを引率しました。道央、道東を中心に北海道の魅力を体験するプランとなっていました。エメラルドグリーンのおネトーや阿寒湖のナイトツアーで満天の星空を眺める。コタンアイヌでアイヌ文化について調べ学習、釧路湿原でカヌー体験やサイクリング、毎日のように北海道の美味に舌鼓。映画「ぼっぼや」のロケ地「幌舞駅」でのんびり散策。最終日には金山湖のコテージで隣を気にすることなく仲間と夜を過ごすプランを経験しました。北海道といえば札幌、小樽、函館といった観光地を外した修学旅行は魅力が詰まったものになっていました。

Q3 先生の若い時、青年時代などについてお聞かせ下さい。

⇒どんな高校生、大学生活をお過ごしでしたでしょうか。

中学生の頃は陸上部（週3日）と器械体操部（週1日）を兼部していました。当時の陸上部は区内では向かうところ敵なしの状態で、東京都でも決勝に残る選手が多く、私自身も中学2年で100m東京都3位、3年生では都大会で優勝することができました。高校生では私立の陸上強豪校に進学し、週5日の練習を続けていました。高校2年生と3年生では400mリレーでインターハイに出場することが出来ました。2年続けて全国ランキング2位という記録を出しながら準決勝までしか進めない悔しい思いも経験しました。陸上漬けの生活をしていたので文化祭や体育祭には1度も参加した経験がなく、高校のクラスメイトとの付き合いは高校3年のインターハイが終わった後からという短いものでした。

大学生では中学生から思い続けていた体育教師になるために日本体育大学に進み、アメリカンフットボール部に入部しました。体が大きくないためオフェンスのワイドレシーバーというポジションで4年間競技



大学1年生、試合前の1コマ

を続けました。当時、関東のアメリカンフットボールは日大vs日体大という構図で関東No.1を争っていましたので4年生の12月まで週6日、夜9時まで練習を続けていました。体には擦り傷やアザが常にある状態でした。厳しく辛い練習を続けていたので17名の同期とは今でも交流が深く、娘が東京の大学に進学するので上京するといえば関東の同期が集まったり、仕事で大阪に出張すると聞けば近畿圏の同期が集まったりする機会となっています。今でも私にとって大学時代の仲間は大切な親友です。

Q4 同窓生に一言メッセージをお願い致します。

私は中学生の頃から体育の教師になる目標を持っていましたが、大学卒業後に就いたのは区役所（リトミックを担当する体操のお兄さん）でした。1年勤めてやっぱり違うとの思いが強くなり教員の道へ戻りました。1年遠回りをしましたが自分の目標とした教師になることが出来ました。途中で諦めることなく自分の目標に向かって努力を続けることが出来た。目標（夢）を叶えることができる。夢に向かって努力することは報われると思っています。どんな時も「Never give up」です。



大相撲八角理事長（右端）と先生たち

2024年度事業・イベント報告

同窓会が実施した事業や、卒業生の集ったイベントについて簡単にご紹介します！

けやき祭 ～蒼碧とした空の下で～

2024年10月5日、6日、けやき祭が開催されました。同窓会は3Fグラウンドでの肉まん・ポップコーンの販売、1Fカフェレストランでのグッズ販売に加えて、2Fで卒業生ルームの運営、新卒生の学校相談会ブースへの派遣など、多くの活動を展開いたしました。食品系統の販売は2023年度より復活し、本年度は肉まんとポップコーン（塩・キャラメル）を販売し、大変盛況でございました。グッズ販売では、Dr.グリップシャープペン、フリクション3色ボールペン、タオル（3色）、合格祈願絵馬などの広学ロゴ入りの幅広いラインナップを用意、大変好評でした。ご来場いただいた多くの卒業生、並びにお手伝いいただいた卒業生の皆さん、誠にありがとうございました。（担当役員）



「20歳を祝う会」開催!!

2022年の民法改正に伴い、成人は「18歳」へと引き下げられました。しかし、それでもなお「20歳」という年齢は人生の節目、大人への入り口として存在しています。2025年1月11日（土）には、18歳で成人を迎えた16期生（2022年度卒業生）の二十歳を祝う会を本校アリーナにて開催しました。多くの卒業生にご来場頂き、元担任陣を含んだ演技発表、歓談、写真撮影で一次会は大変盛り上がりしました。また二次会でもビンゴ大会を含めたくさんのコンテンツを実施でき大変盛り上がりしました。幹事委員一同、来年以降にもこの成果をしっかり引き継いでいこうと思います。改めて、ご参加いただいた16期生、先生方、来賓の方々、後援会、同窓会でお手伝いいただいた皆様、本当にありがとうございました。（幹事）

「25歳に集う会」開催!?

「25歳」も、人生における節目に間違いはないでしょう。広尾学園第11期生（2017年度卒業生）は、2024年11月16日（土）、広尾学園近くのレストランLa Mensa Jasminにて、「25歳に集う会／第11期生同窓会」を開催致しました。2020年1月11日（土）に開催した「成人を祝う会」以来約5年ぶりの同期会、120名を超える同期生と7名の恩師の先生方にご来場いただき大変盛況にて終わりました。社会人としてバリバリ働いている者、学生として研究に熱心に取り組んでいる者、ゆったり人生を謳歌している者、皆それぞれの道を歩んでおり、コロナ禍を経ても個性豊かな11期生は健在でした。次は「三十路を祝う会」でお会いできることを楽しみにしております。（幹事）



2025年度も幅広く活動を展開して参ります。

卒業生の皆様には引き続き、順心広尾学園同窓会にご支援賜りますようお願い申し上げます。

けやき祭のご報告とご案内

令和6年度けやき祭は秋晴れの中、「蒼碧」というテーマをもとに開催いたしました。

今年度はコロナ禍以前の開催規模に戻り、同窓会では、広学オリジナルグッズを販売し、大盛況のうちに完売いたしました。また、卒業生ルーム及び卒業生による質問ブースも多くの受験生、同窓生のご来場を頂きました。

なお、令和7年度のけやき祭は10/4(土)、10/5(日)に開催いたします。ご来場お待ちしております。※活動報告のページも併せてご覧ください。



お名前・住所・電話番号などが変更された方へ 早めのご連絡をお願いします。

同窓会事務局では、同窓会名簿の記載変更を受けつけております。同封の振込用紙裏面の「同窓会名簿 変更届」に必要事項をご記入の上、同窓会事務局まで送付ください。

送付先

〒106-0047 東京都港区南麻布5-1-14

広尾学園中学校・高等学校内 順心広尾学園同窓会

※同窓会名簿の変更につきましては多少お時間を頂く場合がございます。
※名簿の公開などはしておりません。下記個人情報の取り扱いをご参照ください。

新入役員紹介

以下の役員が新たに就任致しました。



書記：松林和歌
2023年度卒業



書記：木村亮太
2019年度卒業

順心時代から続く伝統を引き継ぎ、
広尾学園の更なる発展のために努力
してまいります。

●個人情報の取り扱いについて

順心広尾学園同窓会では、入会時に各卒業生の同意を得た上で個人情報（氏名・住所・電話番号）を取得しています。その利用目的は、同窓会報の発送、寄付金の募集、その他会活動一般のためとなります。会員ご本人の同意がある場合、法令に基づく請求を除いて、第三者への開示提供は致しません。会員ご本人からのご自身の個人情報の開示、訂正等希望される場合は同窓会窓口までご連絡下さい。

●Facebook・X・Instagram・WEBページ（学園HP内）を開設しています。

お手持ちのスマートフォンから
QRコードをお読み下さい。



同窓会からの
お知らせ



- ・会報誌の海外発送は致しかねます。ご了承下さい。
- ・詳しくは同窓会窓口（カウンセラー室池上・図書館曽我部）までご連絡下さい。
- ・決算報告並びに予算は総会終了後にHPにて掲載致します。